

大正十三年四月
四月號

天 界

第四卷

第三十九號



大正九年十二月二十四日創刊
大正十三年三月二十五日發行

内 容

繪口 インマヌエル・カントの肖像

大哲カントを偲ぶ

京大海外研究員

山本一清

カント及びブラプラスの星雲説

天界生

シヤプラー氏の宇宙觀(三)

京都大學助教授理學士 上田穰

創 造

グリニチ天文臺前太陽部綜理

E.W.モーンダー

天文臺の公開

ハーワード大學天文臺長 H・シヤプラー

丸屋根だより

海外日誌(十四)

ちかり、ちかり小星○海外通信○岡山支部通信

四月の天象

編輯室より○公表○事務室よりの總會廣告

天文同好會規則 (大正十二年四月二十二日改正)

第一條 此ノ會ヲ天文同好會ト云フ

第二條 此ノ會ハ天文學ノ了解ヲ進メ兼ネテ同好者相互ノ親睦ヲ増スノガ目的デアル

第三條 事務所ヲ京都市吉田町京都大學天文臺内ニ置ク、又會員密集ノ地ニハ支部ヲ置ク事ガアル

第四條 此ノ會ハ左ノ目的ヲ達スル爲メ次ノ事業ヲ行フ

- 一、講演(例會毎月一回、大會年一回、其他臨時會)
- 二、講習(各地ヲ臨時ニ開ク)
- 三、雜誌圖書ノ出版(雜誌ハ月一回會員ニハ無代配布、圖書ハ隨時)

四、實地觀測(第一部啓發的、甲觀望、乙見學、第二部研究的、甲流星、乙變光星、丙彗星)

第五條 此ノ會ノ目的ニ賛同スル者ハ誰デモ會員ニナレル

但シ會費トシテ毎月金貳拾錢ノ割デ、成ルベク半年分又ハ其ノ倍數ツツ前金ヲ納入スルコト

申込ノ際ハ住所職業生年ヲ記入セラレタイ

第六條 特ニ一時五拾圓以上ヲ寄附スル者及ビ會員五十名以上ヲ紹介シタル者ヲ名譽會員トスル

第七條 此ノ會ノ幹部ハ次ノ通り

- 幹事 二名
- 會計 一名

此ノ幹部ハ總會テ選舉セラレル者テ任期ハ一ケ年

第八條 幹部ハ會員ノ中カラ次ノ係リヲ指名選舉ス
講演係一名、編輯係三名、觀測係一名、寫真係一名

Contents of THE HEAVENS No. 39.....Edito. T. Ebi.

Immanuel Kant (Frontispiece)

I. Yamamoto: The Great Philosopher Kant.....T. Ebi: The Nebular Hypothesis of Kant and Laplace.....Y. Ueta: Dr. Shapley's Cosmical Conception (3).....E. W. Maunder: The Creation.....H. Shapley: Open-Nights at the Observatory.

Reports from the Dome..... My Diary Abroad (14)..... Letters.....Reports.....Astronomical Phenomena for April..... From the Editorial room.....An Official Annaucement..... From the Office.....The General Meeting.

Published by the Society of Astronomical Friends,
Kyoto University Observatory.

Immanuel Kant



インマヌエル・カント(1724—1804)の肖像

評 判 の!
純 米 國 製!

メンソレータム

一般化粧用クリームとしての外

特 效

ひび、あかぎれ、しもやけ、痔、切り傷、火傷、頭痛、
鼻カタル、はたけ、いんきん、たれ、にきび、あせも
しらくも、日焼け、歯痛、床ずれ、靴ずれ、蚊、蚤、毒蟲
(直ちに痒さ、痛さを去る。)

純 米 國 製
文 化 家 庭 の 常 備 薬



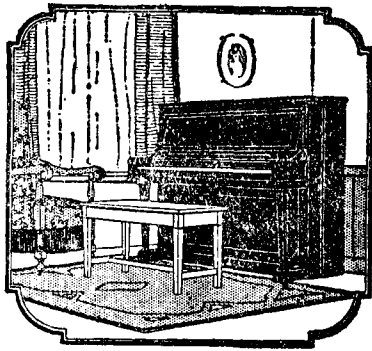
改 正 定 價

三オンススス(大)	金幣四六拾錢
一オンススス(小)	金八拾錢
(テューブ)	金八拾錢
半オンス(小罐)	金四拾錢

全 國 到 る 處 の

薬 店 に 在 る 様 に

致 し ます



Oak ¥775.00
Mahogany ¥800.00

The MIESSNER

ミースナーピアノ

▽文化の家庭藝術のために
▽米國樂器製造界の革命兒!
堅牢、音調美麗
風 姿 新 式
大正十一年春より毎週一
臺づゝ賣れて行きます

米 國 ミ ー ナ ー ア ソ シ ー ヲ 社

米 國 ソ ー レ ン タ ー ヲ 社

極 東 總 代 理 店

近 江 一 七 株 式 會 社

電 話 二 五 七 番 近 江 八 幡 町 播 磨 座 内 五 四 五 三 四

大正九年十二月二十四日第三報載用紙(毎月一圓二十五日發行)